

来場者に日ごろの研究
成果を説明する高校生



日本植物学会東北支部会

きょうまで福島大会

日本植物学会東北支部会の福島大会は十三、十四の両日、福島市の福島大で開かれている。

東北六県の持ち回りで毎年開催しており二十一回目。日本植物学会東北支部の主催、東北植物研究会の共催、県教委、福島大の後援。相馬高、福島西高、

安積高、安達高、相馬農高の生物部などの生徒が、外来魚の個体数、植物の抗菌性、水田の環境など日ごろの研究成果をまとめ、来場者に説明した。大学教授らによる講演も行われた。

十四日も大学の学生らが研究成果を発表する。

福島民報2008.12.14

(島根県)